

## 袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会議名	令和7年1月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和7年1月30日(木)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後3時18分まで（1時間48分）
場所	袋井市立袋井北小学校 1階 会議室
出席者	鈴木一吉 教育長 鈴木万里子 委員 大谷純應 委員 溝口知秀 委員 吉田陽子 委員 (計：5人)
欠席者	神田明治 学校教育課長
傍聴者	無し
当局出席者	石黒克明 教育部長 小澤一則 教育監 山本 浩 教育企画課長 平野邦孝 未来の教育推進室長 戸塚建司 おいしい給食課課長 荒浪 健 子ども未来課長 戸塚隆雄 育ちの森所長 牧野誠三 学校教育課長補佐（学校教育課長代理） 中村悟史 魅力ある部活動推進室長 大庭尚文 生涯学習課長 小久江暁子 袋井図書館長 白澤 崇 歴史文化館長 長谷川美徳 教育企画課参事兼教育総務係長 (計：13人) (合計：18人)
会議に付した 事 件	別紙「令和7年1月 袋井市教育委員会定例会 会議日程」の とおり

令和7年1月 袋井市教育委員会定例会 日程  
会 議 日 程

- 日程第1 開 会
- 日程第2 会議録署名委員の指名
- 日程第3 会議録の承認
- 日程第4 教育長報告
- 日程第5 教育部月例事業報告
- 日程第6 議 事（会議に付すべき事件）
- （1）協議事項  
協第1号袋井市学びの未来創造プラン（学校教育情報機器整備に係る各種計画）  
について
- （2）報告事項  
報第1号小中学校の照明器具LED化に伴う電気使用量等の低減効果について  
報第2号寄附品の受納について  
報第3号令和7年4月1日公立園人事異動方針  
報第4号袋井市こども交流館あそびの杜整備基本計画の周知について  
報第5号月見の里学遊館及びメロープラザにおける利用料金について
- 日程第7 意見交換  
教科担任制について
- 日程第8 その他
- （1）連絡事項  
ア「高校生が撮る！文化財写真展」の開催について  
イ令和6年度 子ども・若者海外留学支援事業の実施状況について
- （2）次回定例会等の予定について  
2月教育委員会定例会  
令和7年2月13日（木） 午後1時30分 教育会館3階 ICT研修室
- （3）その他
- 日程第9 閉 会

1 開会

●教育長

2 会議録署名委員の指名

●教育長

大谷委員 と 吉田委員 を指名

3 会議録の承認

●教育長

12月の定例会の会議録については、承認

4 教育長報告

●教育長

資料に基づき、主な内容を報告

5 教育部月例事業報告

●各課長

資料に基づき、各課長から主な事業を報告

6 議事

**【議決事項】**

●教育長

今回は、議決事項はございません。

**【協議事項】**

●教育長

協議事項について、事務局から説明をお願いします。

協第1号袋井市学びの未来創造プラン（学校教育情報機器整備に係る各種計画）について

●教育企画課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

●吉田委員

まず資料の確認なのですが、本編8ページの表に脱字があったので訂正をお願いしたいです。「情報モラル・情報リテラシーの理解」の小学校低学年の一番左上のところ、「人の作った物を大切にする。」の次の「他者に伝えてはいけない情報があることを理解する。」のところ助詞の「を」が抜けているので訂正をお願いします。もう1個表の見方

でわからないところがあって、前に戻って5ページなんですけど、発達段階を踏まえた学びの目標と具体的な姿のグレーの矢印は、基本的に前の低学年とかのグループの目標をそのまま中学年に行くよというイメージなんだと思うのですが、A I ドリルの小学校低学年のところに、少しグレーの矢印があるのですが、これはどういう意味なんだろうと。これについて教えてください。

●未来の教育推進室長

これにつきましては、現在1年生ではA I ドリルは使用していません。2年生から始めていくという事でうっすらそこにグレーがあります。低学年の1、2年生を指していましたので、2年生からという事です。

●吉田委員

2年生から始まる？ではこのインターネットのところは、3年生から始まるから低学年のところにグレーがついていない？

●未来の教育推進室長

はい。インターネットを基本的に子ども達が使うのは、インターネットというより最初は写真を撮ったりすることからスタートしていますので、インターネットを使い始めるのは3年生くらいからです。

●吉田委員

利用の始めみたいな感じの記載なのですね。わかりました。意見というか、提言というか、お聞きしたい点がありまして、学校訪問に行った時に、体育で運動場でタブレットやクロームブックを持って行った時に、WI-FI が届いていないからうまく使えないなんていう不具合があるというお話と、宿題でA I ドリルを出したいのに、学童でネット環境が整っていないからうまく事出せないみたいなお話を伺ったことがあるので、運動場で届いてない場合と、学童のネットの環境は今後整えていくのかどうか？

●未来の教育推進室長

体育館等、授業で使う場合についてのお答えをします。中学校の体育館では、全て WI-FI 環境は整えてありますので、授業中には使う事ができます。小学校においては、体育館の中には、WI-FI 環境は整っていないため使う事ができません。しかし、現在子ども達が使っているiPadの中にLTEのモデムが入っております。iPadを使っている内の各学年に10台前後位入っていますが、その端末を使えば小学校の3年生までは使う事が可能になっています。他には教育委員会にありますポケットWI-FIを持ち込むことによって活用することはできますが、基本的に動画をその場で見るという事に使うとなればそうやりますが、後は教室に持ち帰ってやるということになれば通常の教室のWI-FI環境を使うこととなります。

●吉田委員

ポケット WI-FI は各学校に整備されていますか？

●未来の教育推進室長

全部ということではないけれども、要望があるところについてはこちらから貸し出しをしています。

●子ども未来課長

学童の状況については、すみません把握してないです。

●溝口委員

今後はLTEのモデルは入れない？

●未来の教育推進室長

予定はありません。WI-FIで。

●教育長

どこでも使えるようにするというのが目標なので。運動場がどこまで飛んでいくかわかりませんが。できるだけ整備をしよう。これからいろいろとテストしたり実証をしたりするので、どこに課題があるかという事を含めて、8年度以降順次整備していくという事です。

●大谷委員

何回も言っていますが、一般論として。情報機器整備を確かに2つに分けてくれていますが、明らかにいわゆる校務のDX化においては、効果がある、評価して良いと思います。同義に考える事がどうかと思っているのですが、教育現場、いわゆるお子さんに関する端末を持たせて、それを使ってというところ。従来の紙の教科書であるとか、ペンとノート、それ以外の見て触ってというものに対して、いわゆる、こういう情報端末機器に置換をしていくと進めて行って。反省点として、使う事に重きをおいている。報道で、福岡市の教育委員会が競わせていて、かなり批判的に書かれていましたけれども、どれくらい使っていますかという割合を公表して競わせているというものですが。おそらく、情報端末機もオールラウンドではなくて、不得意ところと、不得意でないところがある中で、今後、やはり第2期に入って行く中で、どこが得意でどこが不得意か。袋井型の教育に対して、効果的に使えるかというところをそろそろ全体的な潮流とは別に。そこのところを深く研究して。袋井における情報端末の使い方というのを具体的に繋がっていくよう、もうちょっと研究して良いのではないかと。要は、これやってみただけ効果がない、割と伸びたものと、もうそろそろ数値化が難しいにしても、明らかに検証されてこうですというのが出てきて良いのではないかと。全てにおいて、確かにここに使うには非常に良いと思うが、かたやこれには使わなくても良いのではないのかなあというところを。いくつか学校巡回をした際、周南中で教える力の先生は逆にうまく書く力、メモを取らなければいけないところはペンと紙で、例えば、確率なんかを調べる時などは。徐々に取捨選択できて

いる先生が増えているということで校長先生からお話があつて。それが教育現場全体に広まっていくと、こっちは情報機器を使ってやれば、よりお子さん達に良い教育ができるんだけど、そうではなくて、こっちは実際に見たり触ったりした方が良いとかという。まさしくこれに書いてある、うまくそこが循環稼働していけばおそらく第2期においてはすごい袋井っていうのは、情報機器に対して良い使われ方をしているという事になるのではないかと思います。是非そこは我々教育に携わる者で研究を深めていってほしいです。

#### ●教育企画課長

御意見という形で受けておきます。

#### ●溝口委員

このプランは、これはこれで良いと思います。大谷さんが言われたように、学校はいつときに比べたら、先生方が工夫して使う時と使わない時と、自分でちゃんと使い分けてくれているような感じを受けていましたので、段々そこに落ち着くのかなあというところですね。ですから、調査はしょうがないですが、上位を言っても良いですが言っても意味がない。あまり変な評価をしない方が良いでしょう。

#### ●吉田委員

ここには特に触れられていないですが、デジタル教科書を先生方が使うのがなくなって不便をしているという声も聴いています。このギガの2期というのがちゃんと戻ってくるのかどうかお聞きしたい。

#### ●未来の教育推進室長

デジタル教科書は、確かに本年度は小学校でなくなってしまったという事で、現場から声が上がっているのは事実です。それによって、学校教育課の方から、ギガ2期の7年度予算についてはそれを是非考えてほしいという事はお願いはしました。未だ実際どうなるかはわかりませんが。前向きに善処するよというような話なんです。そういうようにして、教職員の働き方の工夫という事でお金を費やす事ができればなあと私達も考えております。

#### ●教育長

予算の内々示があつたので、その中には含まれております。最終的にどうなるかはわかりませんが。学校でどのような教科が欲しいのかと全てアンケートを出していただいて、フルスペックで揃えらるとものすごい膨大なお金がかかるので、もう少し学校にある程度取捨選択させていただくために、こういう理由が必要ですよというアンケートを学校に出してもらって、その要望を踏まえて予算の要求をして、今の段階の内々示の予算上は付いているという状況なので。多分付くとは思いますが。

#### ●鈴木委員

学校を巡回している時に、AIドリルですが、やっぱり紙のドリルが良いなという声を

いくつか聞いたりして、それも併用かなあと。AIだけじゃなくて。うまく使っていけるようになると良いなあと感じました。

●未来の教育推進室長

学校現場の方からは、小学校については、2年生は少し早いかなあというような声を聴いております。中学校においても2年生、3年生、特に3年生は入試に対して書くという事をもう少し重視したいので、それについては併用できないかなあというような話も聞いています。AIドリルを導入するにあたっては、それぞれの学校の中から、今後の事について、3年間という事で1つ諮りましょうという事で進めてきています。まだ一年目ですからまだ全ての評価がされたという事ではありませんが、来年再来年の中で3年一つの目の段階で、次のステージに入る時にAIドリルが果たして本当に必要なのか、2年生からが本当に良いのかというような事を検証することに取り組んでまいりたい。業者が自治体でないと加入できないという取り組みになっていますので、少しその点においても、業者に協議しながら学校で、学年でという、様々な取捨選択をする中で加入ができないかという事も今後検討してまいります。

●鈴木委員

今年初年度ですので、保護者も不安に思っているところがあり、放課後の学習では、やっぱりドリルを用意しているんですよね。そこら辺のところと、中には答えを覚えちゃって何回か間違ったパターンを覚えて、丸をもらうという子もいて、考えてないなあ。まだ使い方に慣れていないかなあと思います。保護者も、学校も、子どももと思います。

●大谷委員

壊す子は減っているのですか？

●教育長

減ってなんじゃないですか。壊すという言い方が良くないのかとは思いますが。

●大谷委員

有償の修理が必要な故障というのは、なかなか減らないということですか？

●未来の教育推進室長

有償修理と保険対応修理とあって、有償修理というのは経年劣化に匹敵するものです。不注意による破損は保険対応になっていくのですが、上がってくる中ではかなり強く指導をしたこともあって多少なりとも減ってきていますが、ただ保険適応の割合、利率は段々保険の率は下がるけれども、負担額は上がっていく。ですので、額としては減っていません。

●大谷委員

やっぱりリテラシーの工夫。当然安全に使うとか、効率的に使うとか。壊さないように

使うとか、大切に使うとかのリテラシーの1つと思うものですから、そこはきつく言う必要はあるというのは別にしても、こういう物なのでこういう風に扱わなければならないというところは、低学年のうちから使うのであれば、使い方の一つとして壊れてしまうところ。そういうことについてのリテラシーについては、安全性とか効率性とかとは別に、不具合を生じさせない使い方についても、できるだけ予算削減のためにペーパーレスもやっていますので、是非お子さん達に大切に物を使うということも教えて欲しいと思います。

#### ●教育長

この学びの未来創造プランは、端末調達のために計画を作らないと補助金を出さないという国の縛りの元に作っているというのが実情ではありますが、おそらく本市のようにこれほど細かく作っているところはそうそうないかと思えます。ギガ1期の時の反省で、ただ端末を整備してしまっただけというような話で、その時にどういう学びを実現するかという議論がないままに、コロナもあったので。今回はどういう学びを目標として端末を使いましょうとか、ICT機器を使いましょうという議論をちゃんとしてくださいという事で。実は学校教育課の方で研修主任とか、集まる時にいろいろ話をさせていただいて発達段階における学びの目標を具体的な姿というのは各先生方に話をさせていただいて、こういう形で持っていきましょうということによって整備をしたものです。これが全て正しいとは思わず、いろいろとアップデートしなければいけないとは思いますが、基本的にはそういうステップを踏んで学びの姿を目指してその手段としてICTを入れましょうというような形のようにしています。他の市町の計画はこんなにしっかりしたものはないですね。ただ表がポンポンと載っているような計画。そういった意味ではこの計画を各学校にちゃんとお知らせをして、こういう事でやっていくよという事で市としては取り組んでいきたいなと思っています。中身等御意見がありましたらよろしくお願ひします。それではこれで了承をいただいたという事で今後公表の手続きを進めていきます。

#### 【報告事項】

報第1号小中学校の照明器具LED化に伴う電気使用量等の低減効果について

#### ●教育企画課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

#### ●教育長

LEDは本体の工事費が高いです。工事費の元を取るのなかなか難しいですが、電気料金とCO2の排出量削減の効果はあると思います。何よりも教室とかが明るくなったと。子ども達にも先生にも良いのではないかと。

#### ●溝口委員

費用が削減できるのはもちろんですが、皆さん言うのは費用が下がるのはもちろんと言



いますが、それよりも高い所にある蛍光管を替えなくて良くなる。特に工場とか。体育館も同じだと思います。これ実感されています。目に見えないところかもしれないですが。ついでに、電気とは関係ないかもしれませんが、先週焼津市で空調機の取り付けをやっているメーターさんがいて、現場を見に行こうと作業現場を見に行きました。焼津市立港小学校というところの体育館で、防災というか、非常時用のエアコンの設置工事を見学させてもらいました。天井に吊ってある業務用のエアコンの大きい物を南北の片面に6基、こっちにも6基。構造は違いましたがステージのところへ4基。その引き出し口の間に非常用の電灯、LEDの電気が間に入っていて、それから更に、空気をかき回すためにファンが全部ついてという、高さが我々の背の高さのところへついているのですね。ちょっと違和感、圧迫感がありました。体育館は20年位経っている建物と言っていたので、ちょうど浅羽中学校くらいかと。非常用なので、電気ではなくてガスヒートポンプというガスを使った発電機を外に4基置いて。通常はTOUKAIガスさんから管を布いて、そこからガスを入れて通常は使えますと。非常時にガス管が切れたり傷んだりして止まった時に、学校にガスタンクが設置してあって、そこに切り替えますと。それは一週間くらい使えますと。冷暖房です。そんなのをやっている。えらいことだなあと。業者さん曰く、多少は涼しくなるけど、冷えるところまではいかないのではないかと。ただ中学校、3校か4校あってそれを順次やっていくと。終わったら小学校も全部やるというので。そんな状況でした。見てきてこれは大変だとつくづく感じました。

#### ●教育長

なかなか二の足を踏むような話ですね。焼津はふるさと納税でやっているらしいです。100億円以上ある。焼津は、県下一版で財源があるので、それで使ってやっているのではないかと。お話ありがとうございます。

#### 報第2号寄附品の受納について

#### ●子ども未来課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

なし

#### 報第3号令和7年4月1日公立園人事異動方針

#### ●子ども未来課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

なし

報第4号袋井市こども交流館あそびの杜整備基本計画の周知について

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

なし

報第5号月見の里学遊館及びメロープラザにおける利用料金について

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見]

なし

7 意見交換

教科担任制について

袋井市立浅羽北小学校長から説明

8 その他

(1) 連絡事項

ア「高校生が撮る！文化財写真展」の開催について

イ令和6年度 子ども・若者海外留学支援事業の実施状況について

(2) 次回定例会等の予定について

2月教育委員会定例会

令和7年2月13日（木） 午後1時30分 教育会館 3階 ICT研修室

(3) その他

9 閉会

(午後3時18分閉会)